

# もっと知りたい

武者小路実篤

## 記念館の裏側探検

みんなが実篤記念館に来て、  
まず目にする展示室や閲覧室は  
記念館のおもての顔。  
ふだんは見られない裏側を、  
少しだけご案内しましょう。



あれっ？  
この前来たときと絵が違う…。  
なぜかな？

本はこれだけしか  
ないのかなあ？

実篤<sup>さねあつ</sup>に関係のある絵や本などを集めて、大切に保存<sup>ほぞん</sup>して、未来の人に伝えていくことは、記念館の重要な役割<sup>やくわり</sup>の一つ。実は、展示室<sup>じっ</sup>や閲覧室<sup>まんじしつ</sup>と同じくらいの広さの、絵や本をしまつておく**収蔵庫**<sup>しゅうざうこ</sup>があるよ。

作品は、ずっと出しっぱなしにしていると光や湿気<sup>しっけ</sup>、ホコリなどで傷<sup>いた</sup>んでしまうので、定期的に入れかえているんだ。展示ケースや収蔵庫の中は、温度と湿度<sup>しつど</sup>が一定になるように管理<sup>かんり</sup>されています。



【書庫・前室】

## こだわり1 前室<sup>ぜんしつ</sup>

収蔵庫の前には、前室と呼ばれる小さな空間があります。廊下<sup>ろうか</sup>などの空気が収蔵庫に直接<sup>ちよくせつ</sup>入ってしまわないように、調節する役目があるよ。

## こだわり2 網戸<sup>あみど</sup>

虫が入りにくいように、網戸があるよ。

## こだわり3 粘着マットとスリッパ<sup>ねんちやく</sup>

収蔵庫の中に、虫やホコリを連れこんでは大変！専用のスリッパにはきかえて、粘着シートの上でスリッパの裏側<sup>うらがわ</sup>の汚れ<sup>よご</sup>を取ってから中に入ります。

環境調査<sup>かんきょうちゆうさ</sup>と言って、虫が収蔵庫に入りこんでいないか定期的に調べてもいるよ。

## こだわり4 UVカット蛍光灯<sup>けいこうとう</sup>

本の背や新聞紙が変色した経験<sup>けいけん</sup>はありませんか？ 原因<sup>しがいせん</sup>は紫外線です。

## こだわり5 特注の箱に収納<sup>しゅうのう</sup>

箱は、桐や中性紙という保存用の紙を使って、中で作品が動いて傷<sup>きず</sup>ついたりしないように、ぴったりの寸法で作ります。もちろん、作品を収納する前には一つ一つきれいにホコリを払<sup>はら</sup>うよ。

## こだわり6 木製の棚<sup>もくせい たな</sup>

木材には、空気中の水分を吸ったり吐いたりできるという、コンクリートや金属にはない優れた特性があるんだ。



【絵の収蔵庫】